

やめよう！佐賀のよかろうもん運転！



～よそ見せんで、ちゃんと前ば見らんば！～

◎問い合わせ 防災危機管理課 消防交通係 ☎37-0104
神埼警察署 ☎52-2114

市内では交通事故で亡くなった人が増加しています。
特に12月は、日没時間が早まり通勤や下校時間と重なることで交通事故がさらに増加する可能性があります。
交通事故は決して人ごとではありません。更なる緊張感を持ちましょう！

「そんなの知っとるくさ！」でも・・・守れてますか？交通ルール

ながらスマホをやめる

車や自転車の運転中にスマートフォンを操作する「ながらスマホ」による交通事故が増えています。「ちょっとぐらいよかろうもん」その油断が重大な交通事故につながります。歩行者も同じです。ながらスマホをしているとほかの歩行者など相手にけがをさせる可能性があります。



横断歩道は手を挙げて！

横断歩道ではドライバーに対して、ハンドサインで渡る意思を明確に示しましょう。横断歩道は歩行者優先ですが、運転手が歩行者に気付かない、または気付くのが遅れる場合があります。横断時は十分注意しましょう。

また「斜め横断」は車道を横切る時間が長くなり事故に遭う可能性が高くなります。

【神埼警察署交通課長さんに聞きました！】

「脇見運転をせず、前をよく見ること」

これが交通事故の発生を防ぐ簡単な方法であり、最も重要なことです。

なぜなら、神埼市内における人身交通事故のうち、追突事故が53.4%（県内は43.1%）であり、事故の要因は大半が前方不注意、いわゆる前をよく見ていなかったことによるものです。

また、神埼市内での人身交通事故の多発箇所は、**神崎市役所前交差点（神埼町田道ヶ里）、藤ノ木交差点（千代田町下板）**となっており、路線別では、国道34号、385号、264号といった国道で多く発生しています。

また、日没が早くなっていることから、運転時の早めのライト点灯をお願いします。ライトの点灯は自らの車の存在を周りに知らせることになります。

飲酒の機会も増えてくると思います。「飲酒運転は絶対にしない、させない」ことが大切です。飲酒運転は必ず発覚します。事故が起きてからでは遅いということを肝に銘じておきましょう。

神埼市の皆さん、ベルトを締めて、気を締めて、思いやりと安全運転を心がけ、交通事故の少ない神崎市にしていきたいと思います！



神埼警察署 交通課
鷺崎 文徳 課長



運転免許証の自主返納を考えてみませんか？

～運転経歴証明書発行手数料助成のご案内～

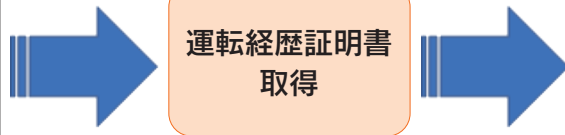
市では、交通事故防止の一環として運転免許証を自主返納した際に、交付を受けることができる「運転経歴証明書」の交付手数料（1,100円）を全額助成しています。運転免許証の返納は佐賀県運転免許センター（佐賀市久保泉町）か神埼警察署など、県内の警察署で行うことができます。

また、タクシー乗車時に運転経歴証明書を提示すると運賃が2割引（※）になるサービスがあります。

※県バス・タクシー協会によりタクシー運賃が1割引に、県が1割引上乗せしてサービスされます。

○運転免許証返納および運転経歴証明書発行手数料助成の流れ

佐賀県運転免許センターか県内の警察署にて運転免許証の自主返納を行う。運転経歴証明書の発行を希望する場合は交付手数料として1,100円支払う必要がある。



運転経歴証明書
取得

☆運転経歴証明書発行までの日数
佐賀県運転免許センター：即日
県内の警察署：1カ月程度

助成の申請は交付日から
1年以内をお願いします！

運転経歴証明書を受け取る。その後市役所3階防災危機管理課で助成申請の手続きを行う。
(印鑑、本人名義の通帳もあわせて持参)
・各支所総合窓口でも手続き可。
→後日、手数料1,100円が助成されます！

前を34（見よ）運動 ～事故のない神崎市を目指して～

神埼警察署管内において特に追突事故の多い国道34号を中心に、市や神埼警察署では交通安全協会をはじめとした協力団体と連携し、事故防止PR活動を継続的に実施しています。10月19日、11月16日には神崎市と吉野ヶ里町で同時に実施し、さらなる事故防止の啓発をドライバーへ呼びかけました。

この活動は今後も定期的に開催予定です。



【10月11日】佐賀県交通安全功労者表彰式が行われました



県内の交通安全のために多大な功績のあった個人・団体などを対象に、県庁で交通安全功労者表彰式が行われ、本市からは佐藤知美さん（神埼町東山）が表彰されました。佐藤さんは交通指導員として16年以上、地域の交通安全に携わっていらっしゃいます。式では、佐賀県交通対策協議会会長である山口祥義知事が『みなさんの活動によって佐賀県の交通安全が支えられている』と感謝の言葉が述べられました。

伝統を受け継ぐ 高志狂言を奉納

10月15日



高志神社の秋祭りで、200年以上の歴史を誇る高志狂言が奉納されました。千代田中部小学校の6年生は、夏休みから練習してきた「部須^{ぶす}」を披露。主人に見張りを命じられた桶の砂糖を食べてしまう使用人を熱演しました。

高志狂言保存会の井手敏さん、島信秀さん、島克也さん、島茂さんは、太刀を奪おうとして逆に主人^{たち}から預かった太刀を奪われる経緯を描く「太刀奪^{うばい}」を独特の言い回しや滑稽な動きで演じ、会場を魅了しました。

王仁公園アジアンフェスタ ステージ、グルメで盛況

10月2日



王仁公園アジアンフェスタが、王仁博士顕彰公園で開かれ、大勢の家族連れでにぎわいました。

公園を広く知ってもらうとともに国際交流を深めるため、実行委員会と市が共催して、初の開催。

駐車場には、キッチンカーやハンドメイドの雑貨など約40店が並び、西九州大学の中国人留学生が手作りした水餃子などを、来場者が買い求めていました。

特設ステージでは、サガン鳥栖を昨シーズン引退した高橋義希さんと、レッドトルネードの岩下祐太選手によるトークショーをはじめ、子どもたちがダンスを披露。夜は屋台やナイトシアターもありました。

下西区ふれあい ふなつり大会

10月16日



千代田町下西地区の子ども会と自治会が主催する第14回ふなつり大会が、熊野神社(下西神社)周辺の水路で開催されました。

竿やバケツ、餌などは地区で準備。親子で自然と触れ合いながら楽しめるイベントとなりました。優勝したのは、釣果が一番だった増田悠生くん。昨年は全く釣れなかったので、今年こそと会場に一番乗りしたそうです。

3年ぶりの開催 四丁目ふれあい祭り

10月9日



神埼町四丁目ふれあい秋祭りが公民館前広場で開かれ、子どもから高齢者まで多数の地区住民が秋の休日を共に楽しみました。

当日は小雨交じりの中、千代田町の「なかなかバンド」がポップスや演歌の迫力ある生演奏を披露。ラムネやビールの早飲み競争でも盛り上がりました。会場には焼き鳥やフライドポテトなどを調理する音や匂いがたち込み、あちこちで和やかに歓談する住民たちの笑顔があふれていました。

田原義隆区長は「コロナ禍で何もかも中止となっていたが、世代を超えた住民同士の交流の場はやはり大切。天気心配だったが、何とか実現できてよかった」と安どした表情で話していました。



高取山公園(神埼市地域おこし協力隊)
https://www.instagram.com/takatoriyama_park



Instagram アカウント名:くねんニャン[公式]
<https://www.instagram.com/kunennyan0501/>



九年庵 秋の一般公開 3年ぶりに紅葉を満喫

11月15日~23日



11月15日から23日までの9日間、3年ぶりに九年庵秋の一般公開が行われました。公開期間中は全国各地からたくさんの団体客や家族連れが訪れました。

今年は台風などの影響も少なかったせいか、赤などの色づきも良く、好条件に恵まれました。

訪れた人たちは、邸宅の造りに見入ったり、一面に広がる苔や紅葉が織りなす美しい景色を楽しんだりしながら、日常とは異なる園内の趣ある雰囲気を楽しみました。

黒津少年剣道ク 野中力綺さん 全国大会で頂点!

10月19日



黒津少年剣道クラブ所属の野中力綺さん(千代田西部小6年)が、10月に愛知県で行われた全国道場少年剣道選手権大会第46回小学生男子の部で優勝したことを市長に報告しました。

野中さんはコテが得意といい「練習は楽しい、中学・高校とこれからも剣道を続けていきたい」と抱負を語り、市長は「これからも日本に名を轟かすよう、コツコツと頑張ってもらいたい」と激励しました。

全国・九州中体連大会出場者 市長表敬訪問

11月4日

今年の8月に開催された九州中学校体育大会ならびに全国中学校体育大会に出場した生徒21人が市長を表敬訪問し、結果報告を行いました。

剣道競技・女子団体で、全国中学校体育大会に出場した茂田凧紗さん(神埼中3年)は「緊張して思うような結果を残すことができず、全国大会の厳しさを学ぶことができた」と報告しました。

また、バドミントン競技・女子複式で九州中学校体育大会に出場した中原菜那さん(千代田中3年)は「九州大会での悔しさを生かして、高校でも頑張りたい」と決意を述べました。

市長からは「神埼市民に感動を与えてくれた。ありがとう」と感謝の言葉がありました。



出場した部活動は次の通りです。(団体で出場した部活動は代表者)

○神埼中
「全国中学校体育大会出場」

剣道男子(団体):徳廣 元基さん、佐尾 匠之助さん
剣道女子(団体):茂田 凧紗さん、真島 仁美さん、石丸 りのさん
新体操女子(団体):諸田 有美さん、原 加奈詠さん、
柔道女子(個人):江口 優菜さん

「九州中学校体育大会出場」

剣道男子(個人):岡本 侑也さん
剣道女子(個人):牛嶋 柚希さん
新体操男子(個人):樋口 諒さん
空手道男子(個人・団体):生島 弘翔さん
陸上女子:植田 しずくさん

○千代田中
「九州中学校体育大会出場」

ハンドボール男子:森田 健斗さん、山口 稷志さん
ハンドボール女子:関根 梨沙さん、吉次 りささん
硬式テニス女子(複式):伊東 美音さん、詫間 陽さん
新体操男子(個人):中尾 迅さん
バドミントン女子(複式):中原 菜那さん